



2022年3月期 第3四半期 決算説明会



本日の説明内容

- **2022年3月期 第3四半期累計 実績**
- **2022年3月期 通期見通し**
- **決算総括**

2022年3月期 第3四半期累計 実績

2022年3月期 第3四半期累計 グローバル販売台数

(千台)	2022年3月期			対前年 増減			対20/3期 増減
	上期	第3四半期	第3四半期 累計	上期	第3四半期	第3四半期 累計	第3四半期 累計
グローバル 販売台数							
日本	60	35	94	-14	-5	-19	-44
北米	249	84	332	+64	-24	+40	+27
欧州	106	40	147	+25	-13	+11	-72
中国	89	45	134	-28	-17	-44	-41
その他市場	156	66	222	+35	-24	+12	-46
合計	660	270	930	+82 +14%	-82 -23%	0 0%	-176 -16%
米国	190	60	249	+54	-16	+38	+42
オーストラリア	56	18	74	+16	-8	+9	+4
ASEAN	32	23	54	-3	-8	-11	-28

- ・ 東南アジアのコロナ再拡大に伴う取引先様からの部品供給および半導体供給不足の継続に伴い、第3四半期の販売台数は対前年で減少
- ・ 想定を上回る減産により、ディーラー在庫はグローバルで極めて低水準

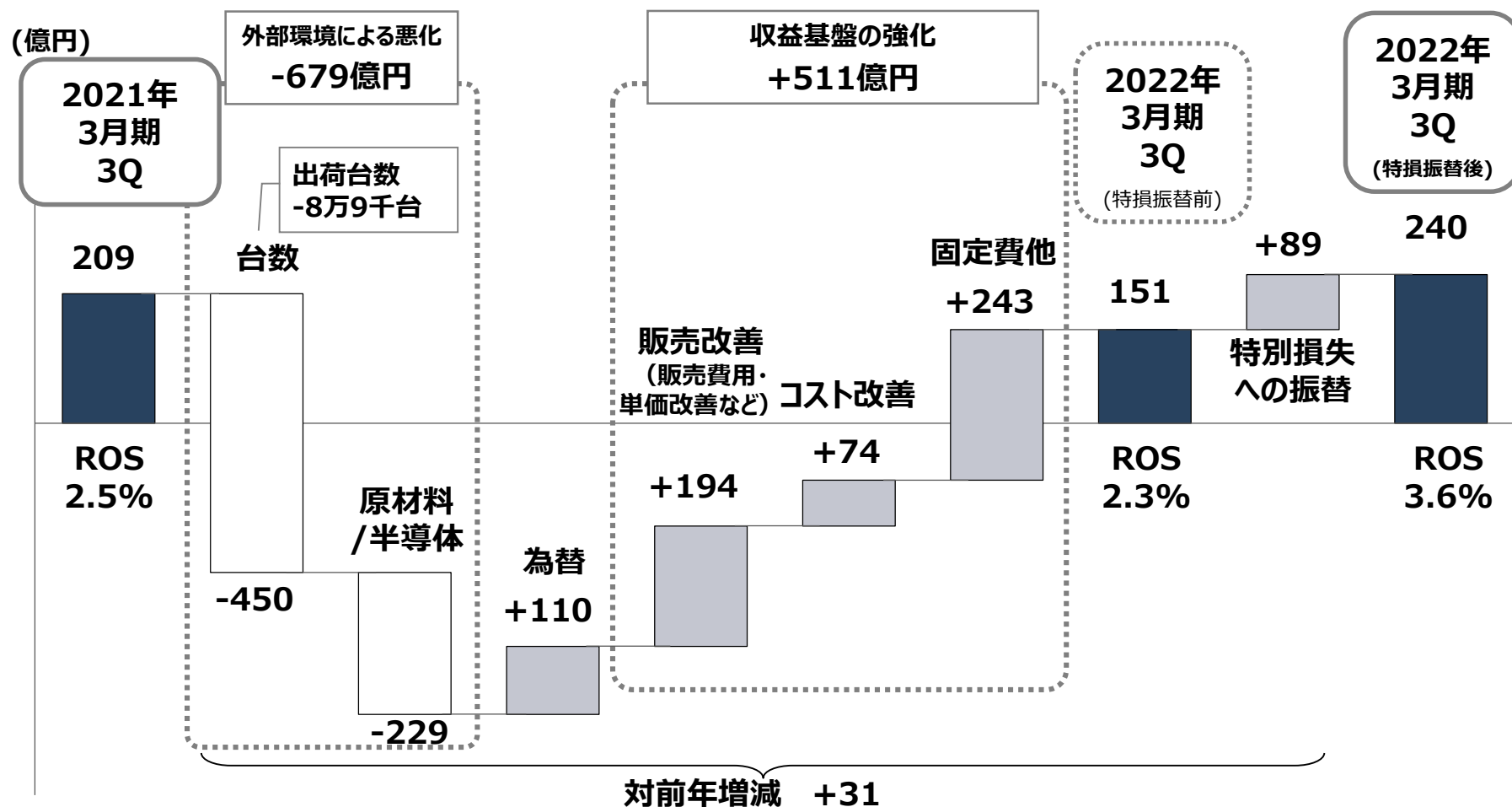
2022年3月期 第3四半期累計 財務指標

(億円)	2022年3月期			対前年 増減			対20/3期 増減
	上期	第3四半期	第3四半期累計	上期	第3四半期	第3四半期累計	第3四半期累計
売上高	14,959	6,665	21,624	+3,801	-1,772	+2,029	-3,939
営業利益	397	240	637	+926	+31	+957	+314
経常利益	339	257	596	+872	+36	+908	+95
税引前利益	359	150	509	+1,111	-57	+1,054	+31
当期純利益	239	55	294	+1,169	-93	+1,076	-30
売上高営業利益率	2.7%	3.6%	2.9%	+7.4pts	+1.1pts	+4.5pts	+1.6pts
EPS (円)	37.9	8.8	46.7	+185.6	-14.7	+170.9	-4.7
為替レート (円)							
USドル	110	114	111	+3	+9	+5	+2
ユーロ	131	130	131	+10	+5	+8	+10
連結出荷台数(千台)	481	207	688	+112	-89	+23	-227
				+31%	-30%	+3%	-25%

※当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を示す

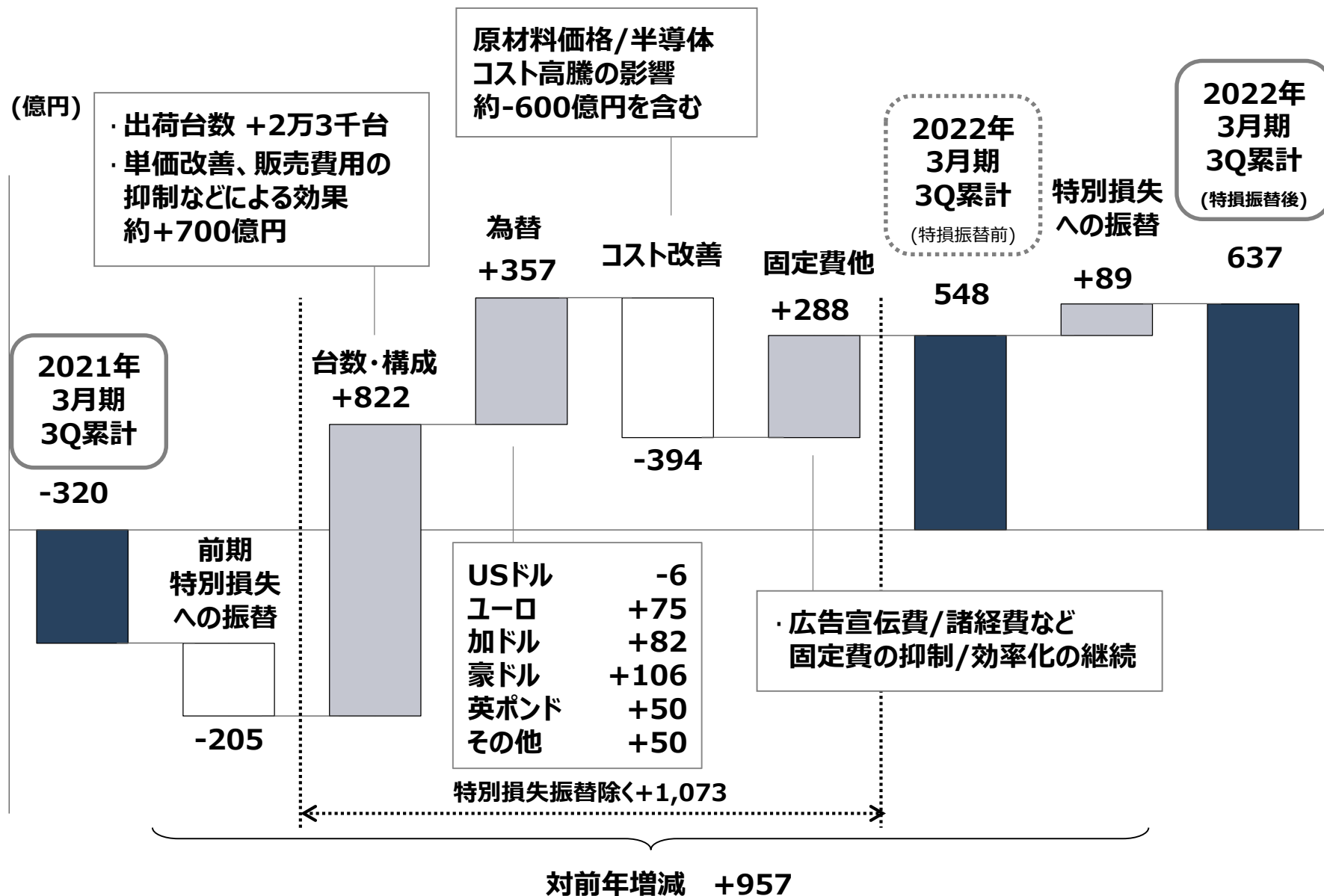
- ・ 第3四半期累計：出荷台数は対前年3%増、各利益は約1,000億円の改善
- ・ 第3四半期：出荷台数30%減に対し、営業利益は増益 240億円の黒字
コロナ影響に伴う特別損失89億円、特別損失振替前 151億円の黒字

2022年3月期 第3四半期 対前年比較 悪化要因と改善要因



第3四半期営業利益は、出荷台数大幅減少や原材料価格の高騰などの減益影響に対し、販売改善、コスト改善、固定費効率化の収益改善努力で黒字拡大。特損振替前でも前年レベルの売上高営業利益率を維持

2022年3月期 第3四半期累計 営業利益変動要因（対前年比較）



2022年3月期 通期見通し

2022年3月期 グローバル販売台数

(千台)	2022年3月期			対前年 増減	対20/3期 増減	対11月 公表増減
	上期	下期	通期	通期	通期	通期
グローバル販売台数						
日本	60	97	156	-20	-46	-12
北米	249	176	425	+21	+28	-13
欧州	106	84	190	+12	-73	-3
中国	89	87	176	-52	-36	-44
その他市場	156	137	293	-8	-52	+1
合計	660	580	1,240	-47 -4%	-179 -13%	-71 -5%
米国	190	132	322	+27	+47	-10
オーストラリア	56	44	100	+8	+10	-1
ASEAN	32	44	75	-12	-28	+5

- ・ 減産影響および中国販売減を反映し計画を見直し
- ・ 通期販売台数は、前回見通しに対して7万1千台減の124万台

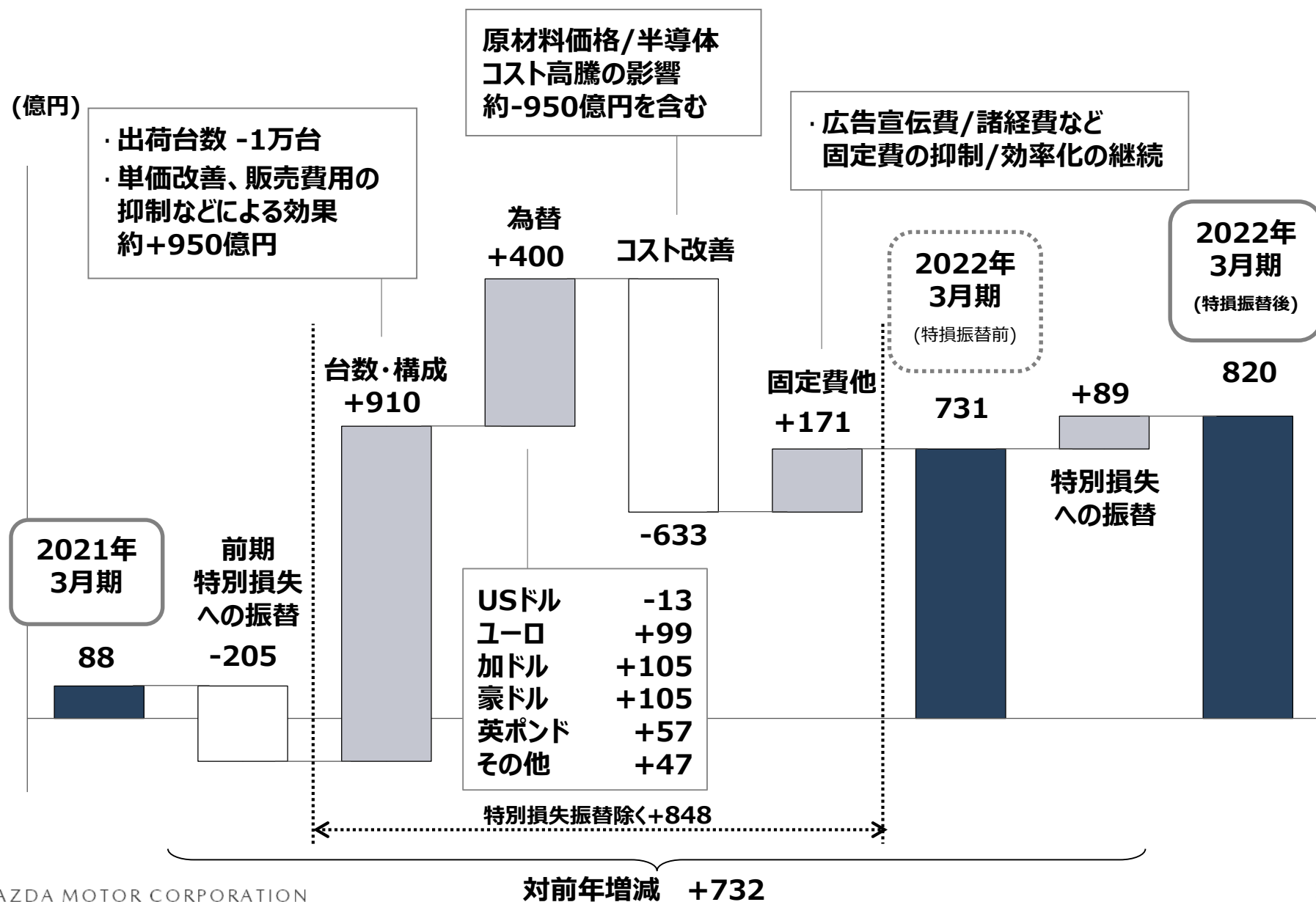
2022年3月期 財務指標

	2022年3月期			対前年 増減	対20/3期 増減	対11月 公表増減
(億円)	上期	下期	通期	通期	通期	通期
売上高	14,959	16,041	31,000	+2,179	-3,303	-1,000
営業利益	397	423	820	+732	+384	+170
経常利益	339	451	790	+507	+259	+180
税引前利益	359	321	680	+658	+187	+90
当期純利益	239	311	550	+867	+429	+140
売上高営業利益率	2.7%	2.6%	2.6%	+2.3pts	+1.3pts	+0.6pts
EPS (円)	37.9	49.4	87.3	+137.6	+68.0	+22.2
為替レート (円)						
USドル	110	113	111	+5	+3	0
ユーロ	131	131	131	+7	+10	0
連結出荷台数(千台)	481	499	980	-10	-252	-50
				-1%	-20%	-5%

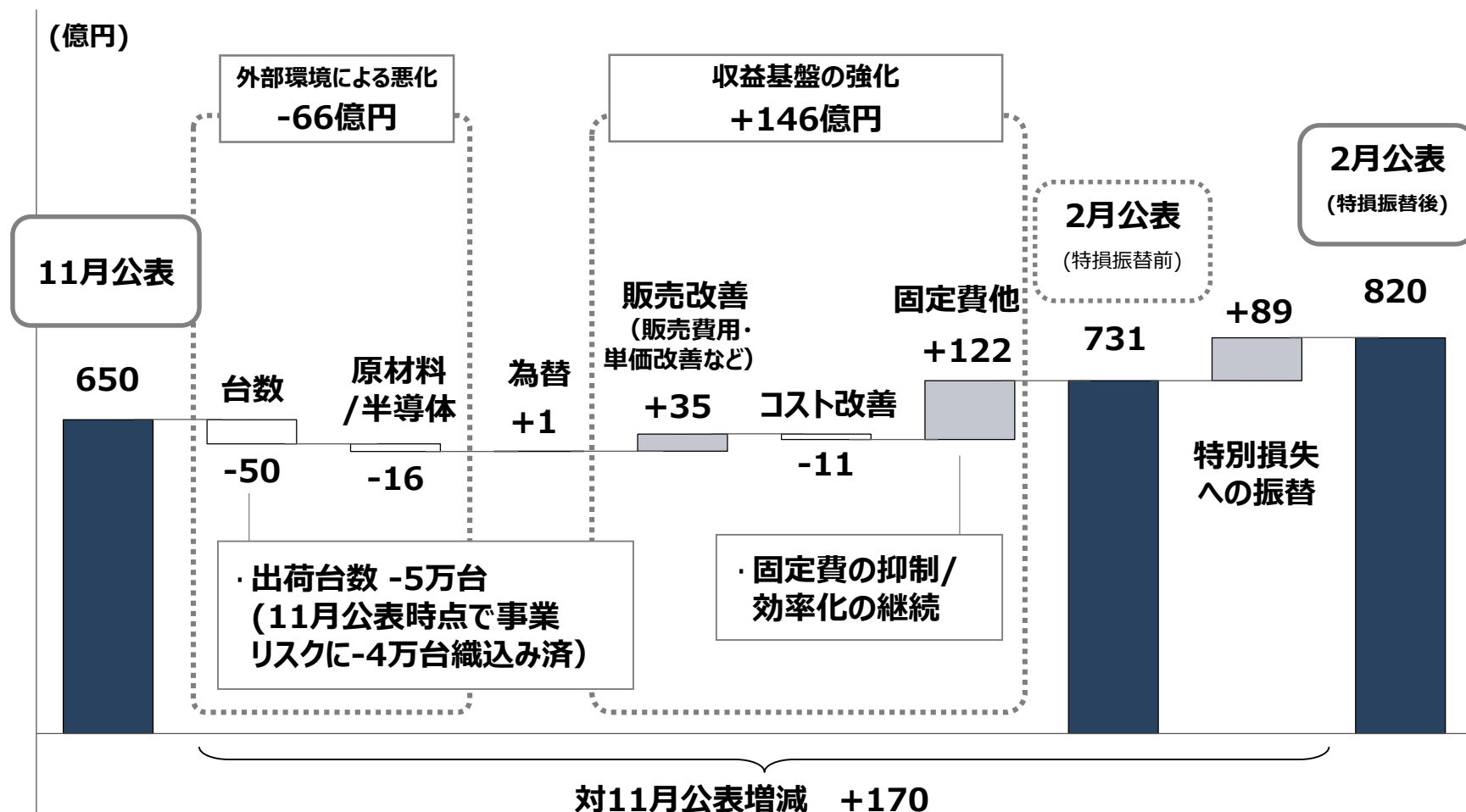
※当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を示す

- ・ 連結出荷台数は11月公表比、5万台減の98万台。但し、11月公表時の利益見通しには、事業リスク200億円（約4万台相当）は織込み済
- ・ 収益改善の進捗およびコロナ影響に伴う特別損失振替89億円を反映し、通期利益見通しを上方修正。営業利益 820億円 当期純利益 550億円

2022年3月期 通期 営業利益変動要因（対前年比較）

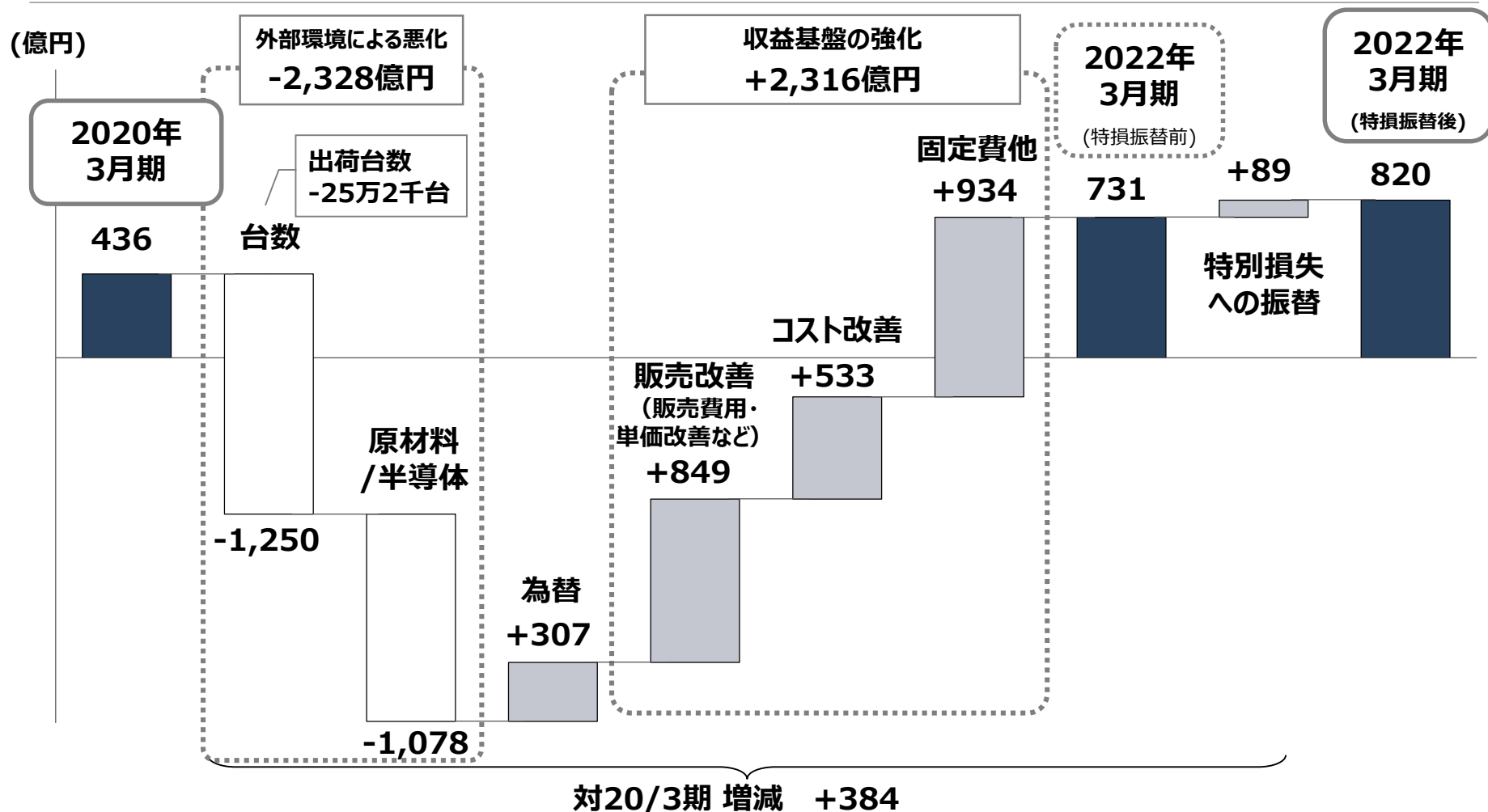


2022年3月期 通期 対11月公表比較 悪化要因と改善要因



- ・ 販売の質的改善、固定費改善を継続強化
- ・ 台当たり利益改善/固定費効率化で損益分岐点を改善。出荷台数100万台を下回る状況で、売上高営業利益率は上期/下期ともに2.6%以上

2022年3月期 通期 対20/3期比較 悪化要因と改善要因



- ・ 外部環境の悪化に対し、販売の質的改善/コスト改善/固定費の効率化などすべての領域で収益改善の取り組みを強化
- ・ 本格的成長に向けた強固な収益基盤への変革が着実に進捗

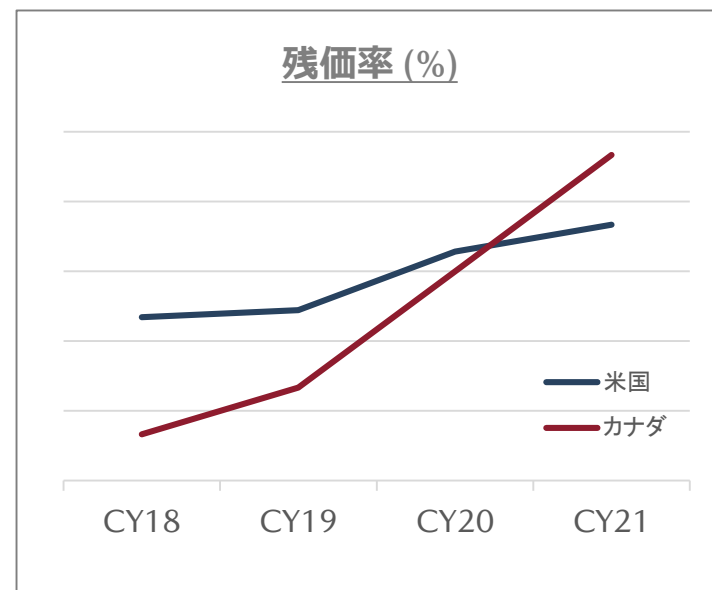
決算総括

決算総括

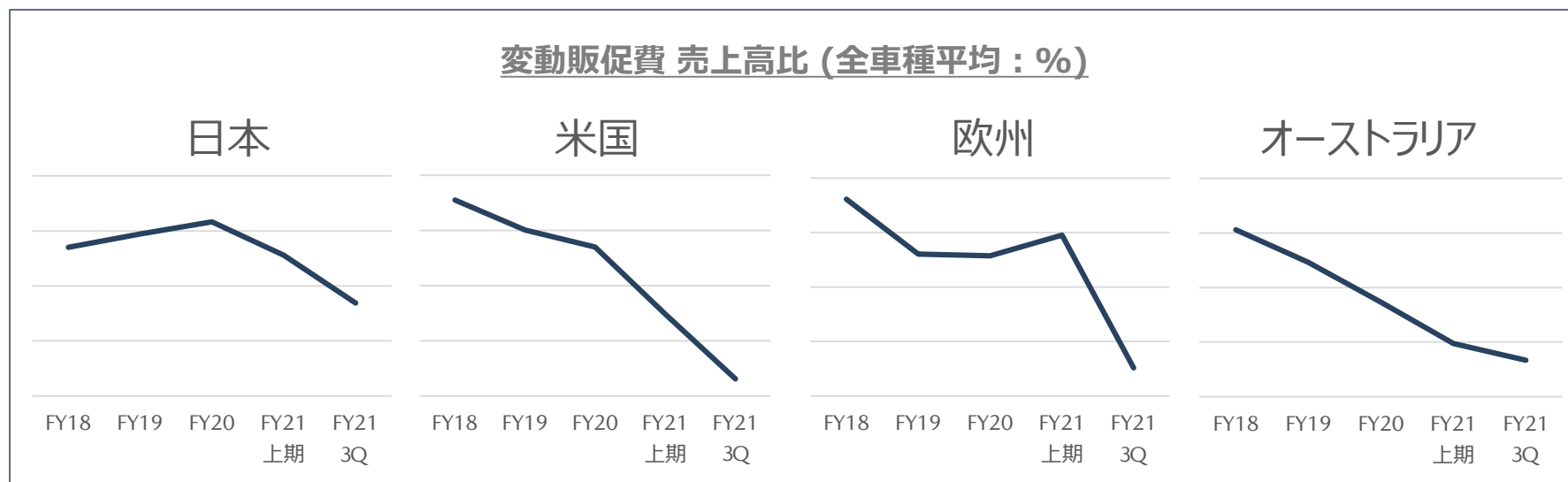
- **通期営業利益見通しを820億円へ上方修正**
売上高営業利益率 2.6%
収益体質を強化、健全な財務基盤を維持
 - **販売領域：**
インセンティブ抑制、残価改善による販売促進費の効率化
 - **コスト改善/固定費領域：**
固定費/原価低減を加速し損益分岐点台数を低減
- **サプライチェーン混乱リスクは継続**
生産/販売の週次モニターや在庫の最大活用で、
1台でも多くお客さまに供給する努力を継続

変動販促費の改善

- 残価改善とトレードサイクル強化
- ネットワーク改編とマージン政策
- ディーラー教育の徹底
- リーンな在庫マネジメント



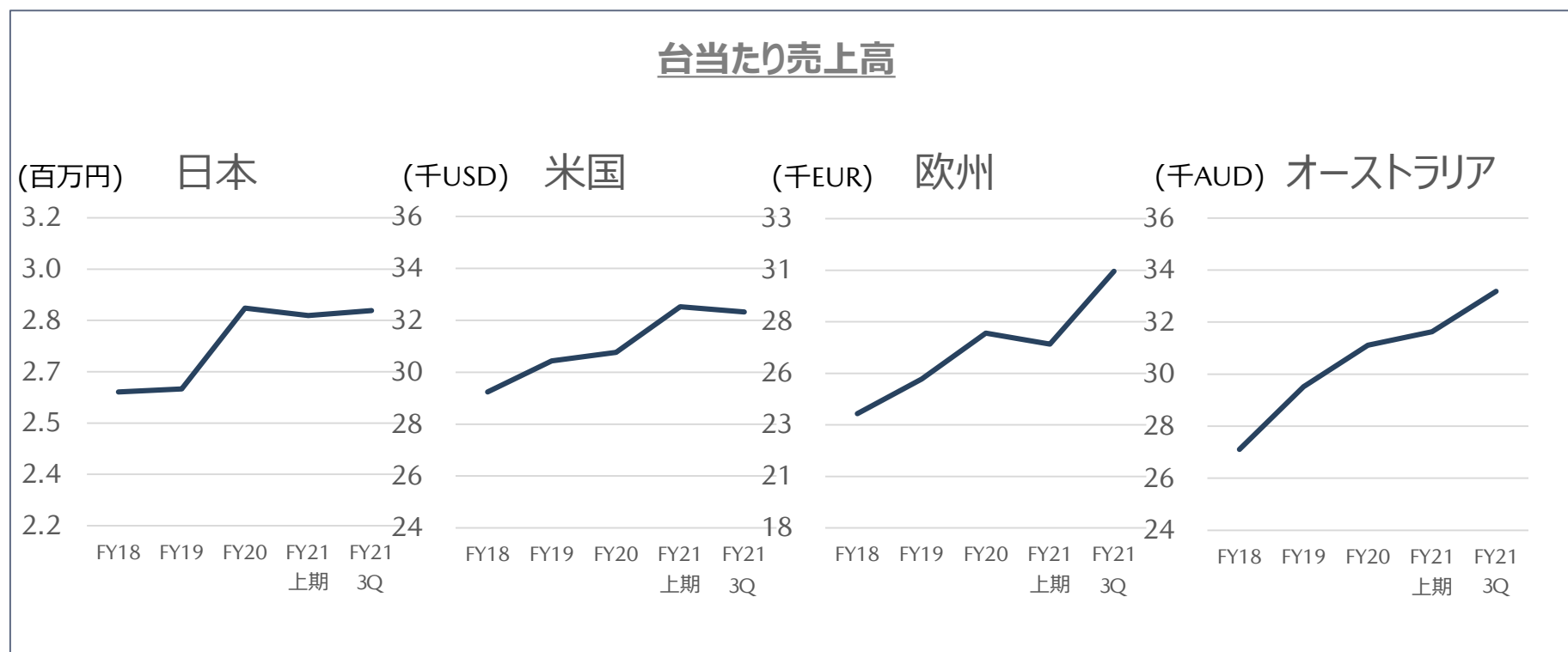
変動販促費 売上高比 (全車種平均 : %)



台当たり売上高の改善

■ クロスオーバーモデルの販売比率および上級機種のミックスの改善

■ 個別車種ごとの販売価格の段階的な引き上げ



新商品の導入

■ 北米向けクロスオーバーSUV「CX-50」

- ・ アウトドア志向のデザイン・機能性・ユーティリティなど北米消費者ニーズを反映
- ・ 米国新工場にて1月より生産開始



■ Large商品群の第1弾となる「CX-60」

- ・ 走る喜びとエミッション性能を高次元に両立
- ・ 様々な電動化パワートレインの選択肢を提供
- ・ 今期内に生産開始

⇒ 販売の質的改善の継続強化を図るとともに
クロスオーバーSUV商品群の拡充により、
本格的成長のステージへ

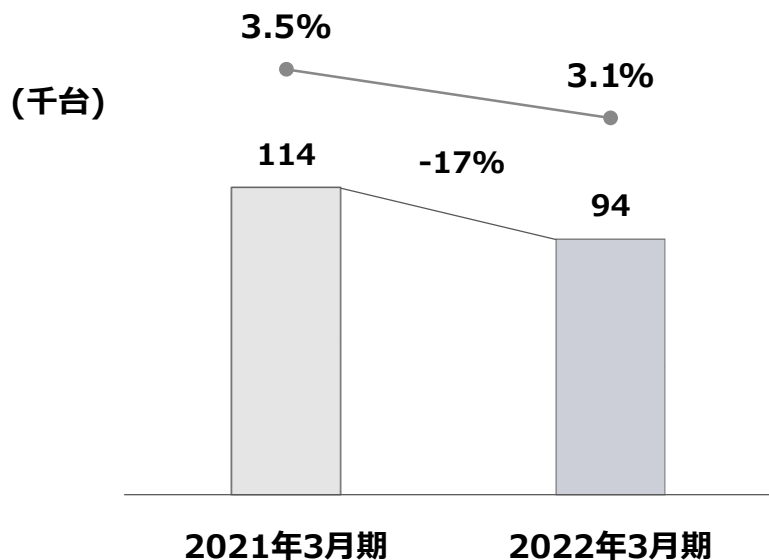


添付

日本



第3四半期累計 販売台数・シェア

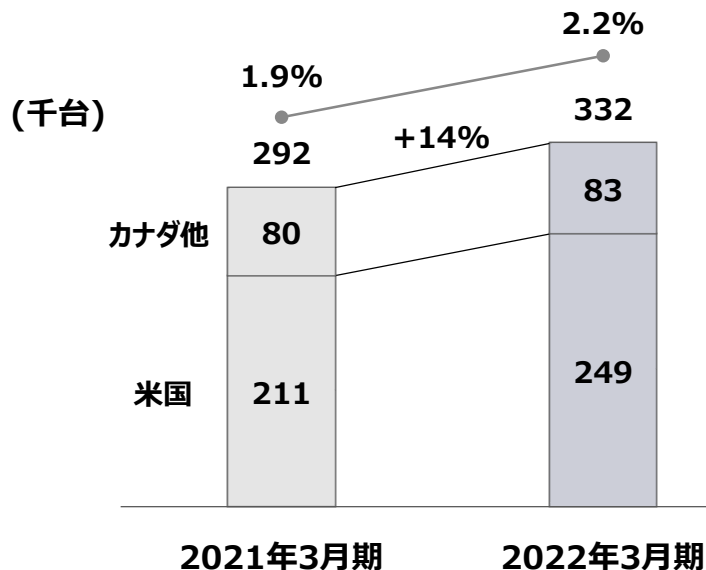


- 販売台数は、対前年17%減の9万4千台
- シェアは対前年0.4pts減の3.1%、登録車シェアは同0.5pts減の3.9%
- 供給不足の影響などにより販売台数が減少
- MAZDA3/CX-3/CX-5/CX-30/ロードスターなど主要モデルの商品改良を実施、12月の販売台数は対前年で増加

北米



第3四半期累計 販売台数・米国シェア

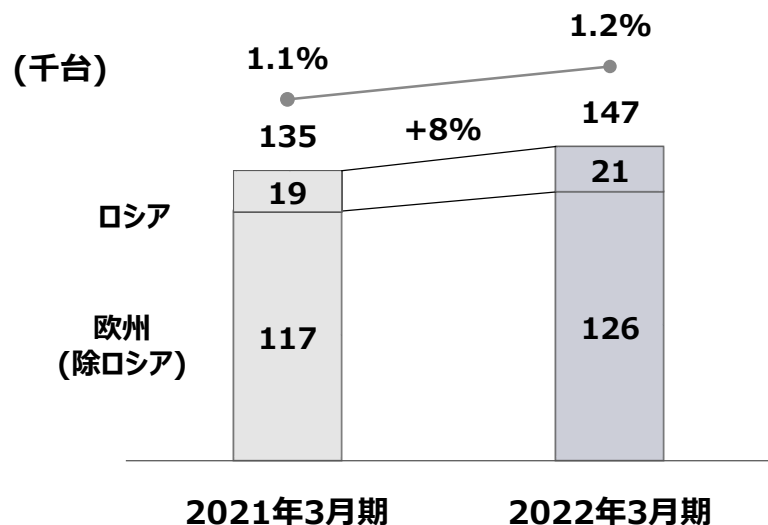


- 販売台数は、対前年14%増の33万2千台
- 米国:対前年18%増の24万9千台
 - シェアは対前年0.3pts増の2.2%
 - 第3四半期累計として95年以降で最高の販売台数・シェアを達成
 - CX-5/CX-9/CX-30が好調を維持
 - 在庫が過去最少レベルとなる中、効率的な在庫運用と販売費用の効率化を継続
 - 北米向けクロスオーバーSUV「CX-50」を公開、2022年1月生産開始
- カナダ:対前年1%増の4万7千台
- メキシコ:対前年3%増の3万4千台

欧州



第3四半期累計 販売台数・シェア



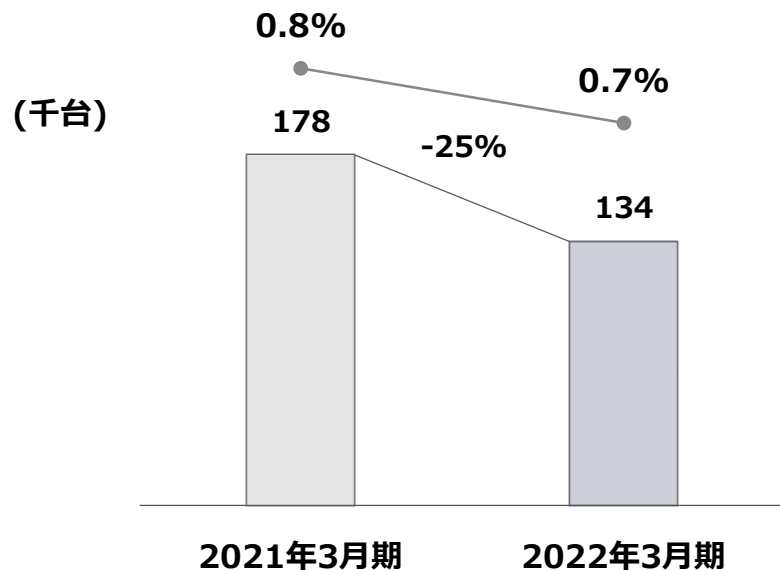
- 販売台数は、対前年8%増の14万7千台
- シェアは対前年0.1pts増の1.2%
- CX-30の販売が好調
- 市場別では英国やロシアなどで販売台数が対前年で増加
- ドイツ:対前年8%減の3万1千台
- 英国:対前年32%増の2万1千台
- ロシア:対前年12%増の2万1千台

中国



- 販売台数は、対前年25%減の13万4千台
- シェアは対前年0.1pts減の0.7%
- CX-4/CX-5/MAZDA6などのモデルが対前年で台数減少
- MAZDA3は堅調な販売を継続、全体の約半数の6万9千台を販売

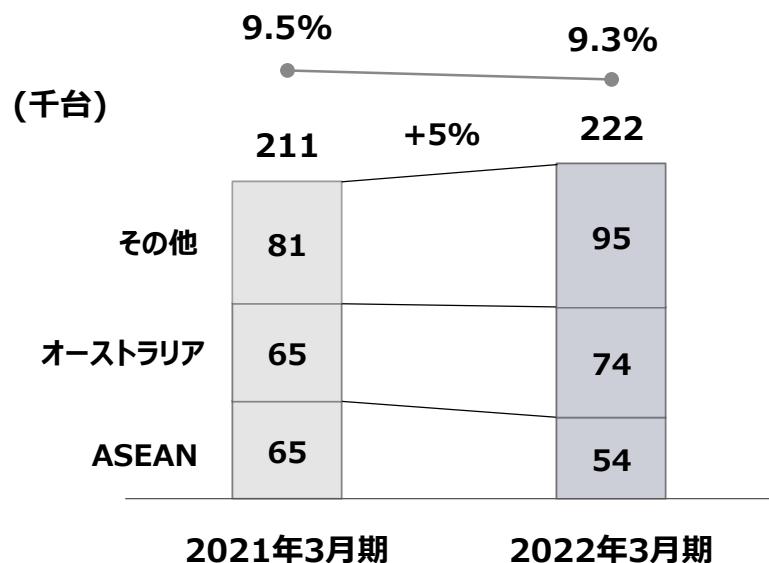
第3四半期累計 販売台数・シェア



その他市場



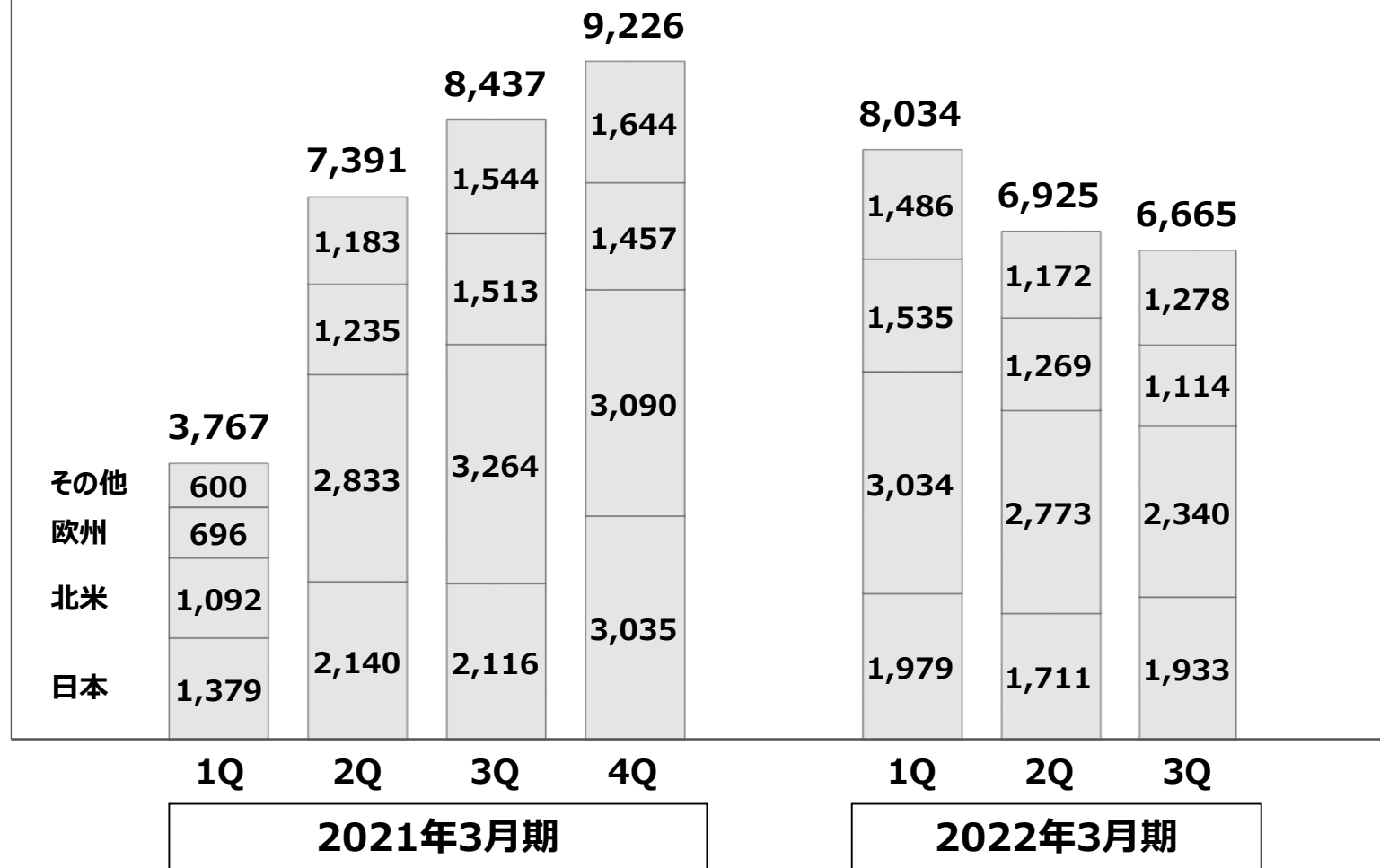
第3四半期累計 販売台数・豪州シェア



- 販売台数は、対前年5%増の22万2千台
- オーストラリア:対前年13%増の7万4千台
 - シェアは対前年0.1pts減の9.3%
 - CX-30/CX-5/BT-50などを中心に台数増加、好調な販売を継続
- ASEAN:対前年17%減の5万4千台
 - タイ:対前年16%減の2万4千台
 - ベトナム:対前年25%減の1万5千台
 - タイ、ベトナムとも第2四半期のロックダウンからの市場需要回復に遅れ

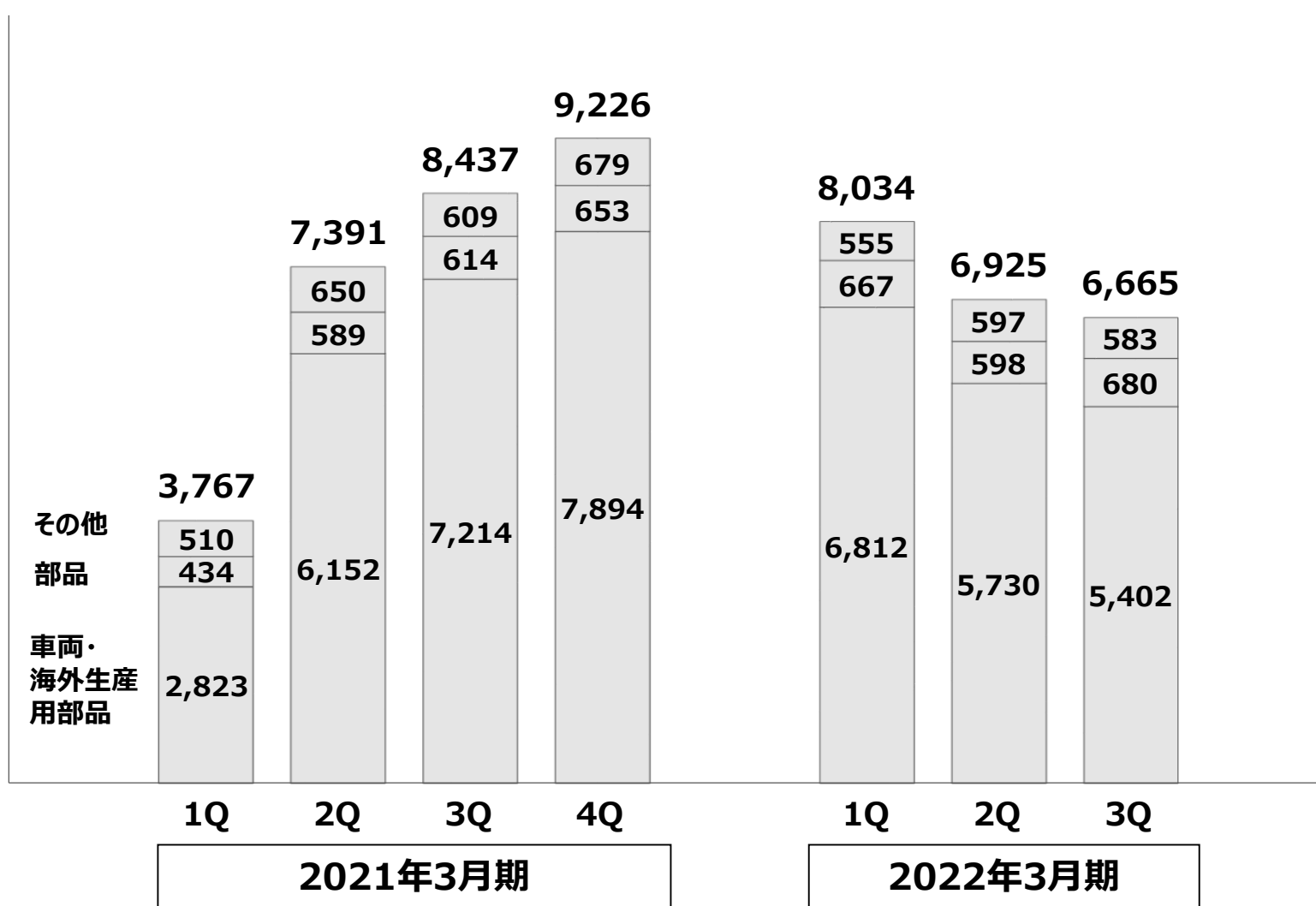
売上高 所在地別

(億円)



売上高 製品別

(億円)



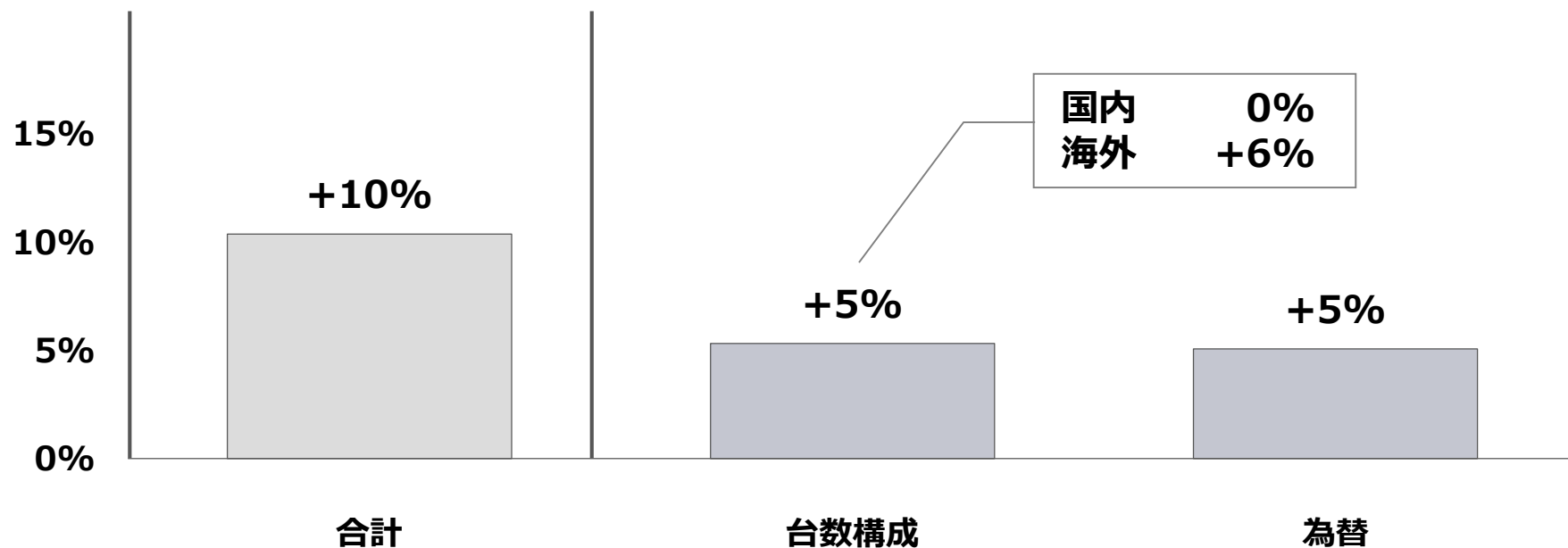
売上高変動内訳（9ヵ月累計）

2022年3月期 第3四半期累計 対前年比較

(億円)

2022年3月期 21,624

2021年3月期 19,595

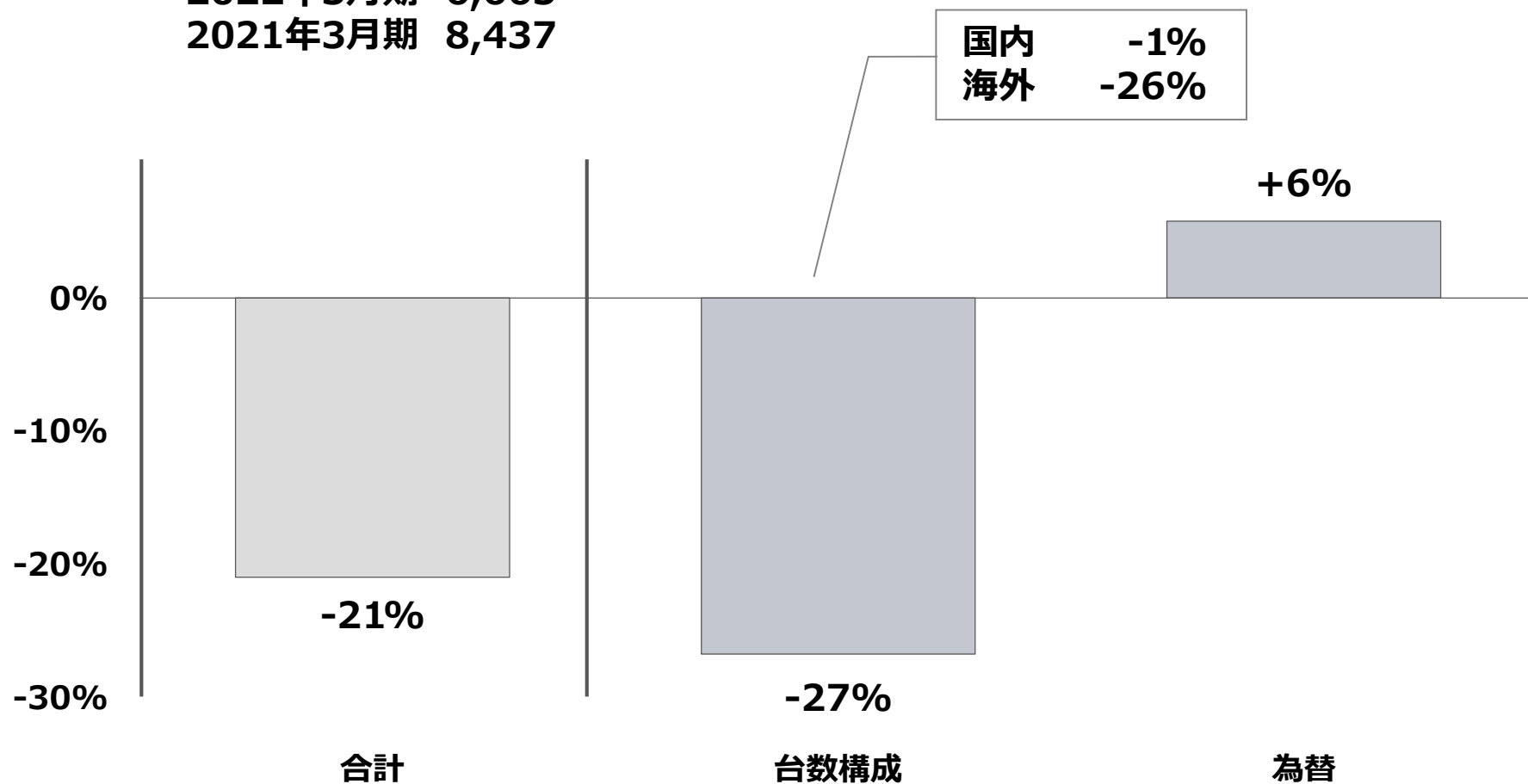


売上高変動内訳（3ヵ月）

2022年3月期 第3四半期 対前年比較

(億円)

2022年3月期 6,665
2021年3月期 8,437



2022年3月期 財務指標（3ヵ月）

(億円)	第3四半期		増減	
	2021年 3月期	2022年 3月期	対前年	
売上高	8,437	6,665	-1,772	-21%
営業利益	209	240	+31	+15%
経常利益	221	257	+36	+16%
税引前利益	207	150	-57	-27%
当期純利益	148	55	-93	-62%
売上高営業利益率	2.5%	3.6%	+1.1 pts	
EPS (円)	23.5	8.8	-14.7	
為替レート (円)				
USドル	105	114	+9	
ユーロ	125	130	+5	
連結出荷台数 (千台)	296	207	-89	-30%

※当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を示す

キャッシュフロー及びネット・キャッシュ

(億円)	2021年3月期 通期	2022年3月期 第3四半期累計	対前期末 増減
キャッシュフロー			
- 営業	1,201	-117	-
- 投資	-789	-901	-
- フリーC/F	412	-1,017	-
現金及び現金同等物	7,388	7,679	+291
有利子負債	7,559	8,848	+1,289
ネット・キャッシュ	-171	-1,169	-998
総資産	29,174	30,038	+864
自己資本	11,817	12,184	+367
自己資本比率	41 %	41 %	0 pts

2022年3月期 連結出荷台数

(千台) 連結出荷台数	2022年3月期					対前年 増減	対11月 公表増減
	上期	第3四半期	第4四半期	下期	通期	通期	通期
日本	69	35	52	87	156	-10	-6
北米	190	75	107	182	372	-2	-27
欧州	90	32	50	82	173	+1	0
その他市場	132	65	82	147	279	+1	-17
合計	481	207	292	499	980	-10 -1%	-50 -5%
米国	149	54	83	138	286	+14	-17

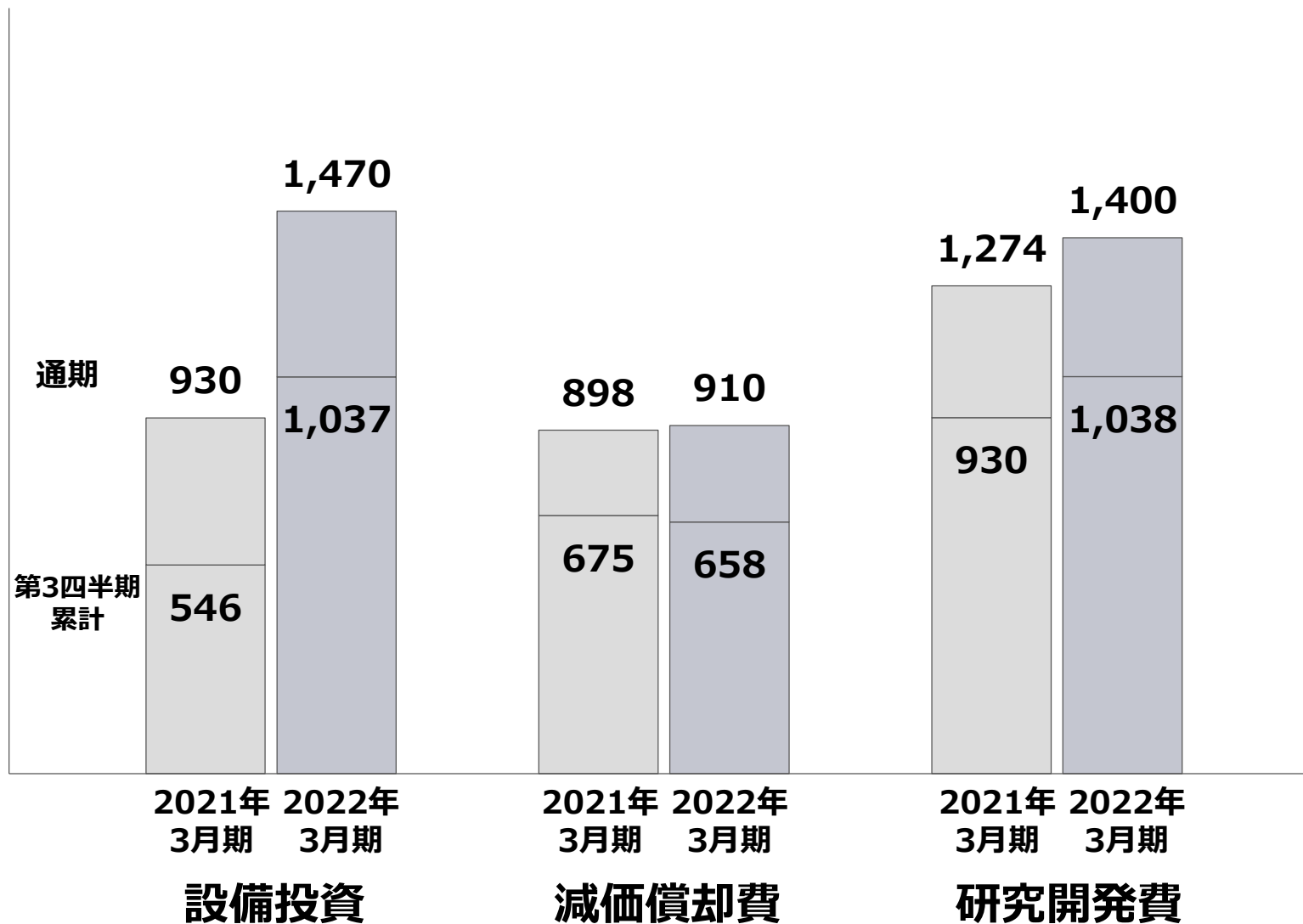
*連結出荷台数については、当第1四半期連結会計期間より、収益認識基準等の適用に併せて、国内販売子会社の収益認識時点を納車時点に変更しております。

為替レート

(円)	2022年3月期			対前年 増減			対11月 公表増減
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期
USドル	110	113	111	+3	+8	+5	0
ユーロ	131	131	131	+10	+4	+7	0
カナダドル	88	90	89	+10	+8	+9	0
オーストラリアドル	83	82	83	+9	+3	+6	0
英ポンド	152	153	153	+17	+11	+14	0

主要データ

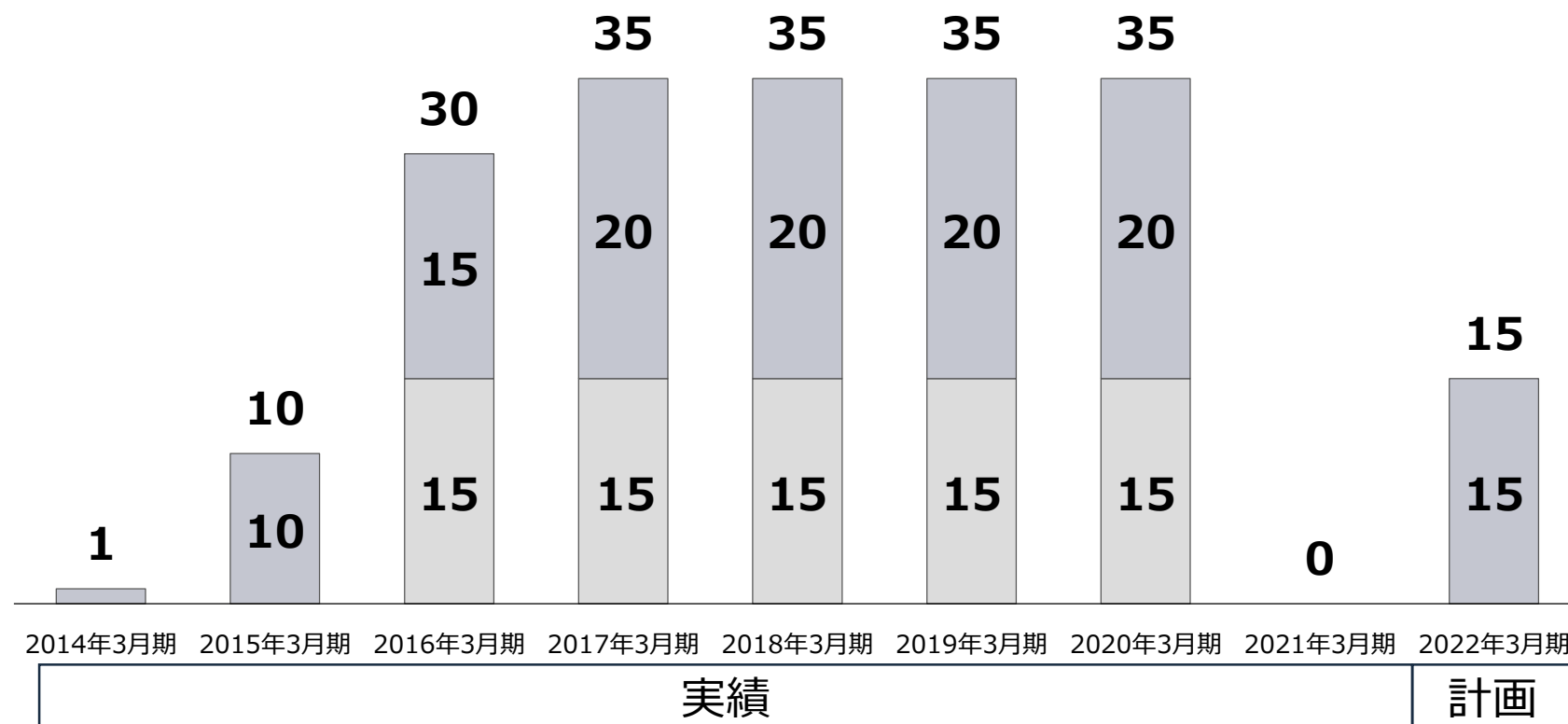
(億円)



配当について

一株当たり配当金 (円)

■ 中間 ■ 期末



注) 2014年8月1日付で普通株式について5株を1株の割合で株式併合を行っております。
一株当たり配当金は各年度における実際の配当金額を表しています。

将来見通しに関する注意事項

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社の見通し及び将来の戦略については、今後の世界経済情勢、業界の動向、為替変動のリスクなど様々な不確定要素が含まれております。従いまして、実際の当社業績は見通しと大きく異なる結果となる場合があることをあらかじめご了承ください承願います。

投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。当プレゼンテーション資料に掲載された情報に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社および各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承ください。